

刊夕日六廿月六

常磐毎日新聞

定価 一部金五銭 一月金五拾五銭 郵税五銭
廣告料 五銭 十二字 五拾銭
日曜祭日の日休刊
発行所 常磐毎日新聞社
電話 六二〇
印刷所 常磐毎日印刷株式会社

自殺の遠音

今村正一

自殺には常に一つの方程式があります。功名心、野心、野望が達成されずに失望した場合——経済的の破綻、失戀、藝術上の苦悶、如何なる場合の自殺でも煎じつめれば此の方程式に當てはまります。實現出來ぬ野望をせ持ったか、またどうして失望せねばならなかつたに就ては復雜微妙でそれぞれの人と場合で違ひますが、根本はこれ一つです。

◎自殺は責任回避

自殺者が大抵神経衰弱であるのは責任感と勇氣とで闘ひぬいた結果病氣にのつたのではなく、病氣でなければ野望が實現出來るのだが……と自ら安んじ、また他人にもさう思はせるため責任回避の手段として病氣が発生するので。病氣には常にさうした精神状態が伴ふのです。自殺はその責任回避の最後の最も大きなものなのです。

◎自殺者の幼児時代

ではどういふ幼児時代を持つたものが實現出來ぬ野望を持ち、また失望して自殺する方程式をたどるか云へば

(一) 餘り大事にされすぎた子：總領などに多く、あまり大事にもてはやされるために、自分の値打を眞價以上に考へるものです。外國では斯うした傾向の心理をプリンズ、或はプリンシス・アイチア(王子、王姫の理念)と呼んでゐます。一見交際好きのやうに見えるが健全な社會性を持つてゐず、また社會では家庭に於ける程認めてくれないために、非社会的で臆病であります。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁—わかめ 小付 守口大根

【晝】煮物 高野豆腐 ふくめ干物

【晩】なすのかき煮

清汁(さやえ豆 王子とち)

(二) 子供特有の空想が消化されずに育てられたもの：子供は空を飛びたい利根川を止めて魚を獲りたい等子供らしい空想をもつてゐます、成長するにつれて實現出來るものかどうか實際生活から自ら判つてきて、實現出來る程度に空想しか誰も

もたないやうになります。が、實際生活にふれさせられず、幼児の空想がそのままの形で残されればいつか成長後破綻するのは當然です。
(三) 偉い人になれ大臣になれ：など、常に子供時代に云はれた者は、これも失望しがちです。自殺する人達のうちには斯うして育てられて自殺すべき傾向が培はれてゐるのですから、一度死を思ひ止つてもまたいつか悲觀的材料原因を自ら見出して死ぬのが普通です。自殺は突破的なものではなく遠く幼児時代の教育から死の影がさし現實と衝突して死への進行作用を起すべき必然性をもつてゐることを父母は知るべきです。

時計

高橋時計店

平町二丁目

・小役員募集委細面談。

耳鼻咽喉科専門

平田町(電話六九番)

病室完備 山内醫院
自炊便有 醫學士山内亨吉

社員採用

固定給參拾圓外手當支給
二十才以上五十五才迄
希望者は履歴書持參本人來談
平町鍛冶町十八

日本商事株式平支部

品自慢と

正直な値段

自轉車リヤカー

フタバ商會
新川町郵便局前

一 齒科一般 保存科補綴科 繼續架
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一口腔外科 一レントゲン科

中野齒科醫院

平町田町(松月堂向ヒ)
電話五〇九番

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠

吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田 久雄

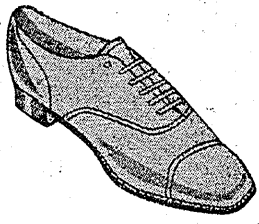
ウワツハツツハ

生の旨さを知らずに
ビールを語るなんて？

例年の通り生ビール 賣出し
キリンビール仙臺工場直送
……(毎日午後三時着荷)……

平會館

紳士靴
婦人靴
學生靴
夏向白靴



●各種取揃へてあります
■自製注文靴は品質吟味……
期日迅速に……
御用命の程を……
電話 六五九

菊地靴店

平四 マルトモ内

勉

これから暑くなつて参りますと胃腸を害しますね
お通じの具合も悪くなつて或は下痢をしたり或は
三日も四日も便通がなく頭痛を覚える御方はキキ
メの早い



靈効散
胃腸藥
み御試し下さい

胃腸病、心臟病、腦、痔、適應藥三年五年と患ふ
慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方
には見本藥一日分を差上りますから御遠慮なく御來
局下さい 平町古鍛冶町縣社の下

阿康藥局

處方調劑所
電話 四四番
振替口座 東京三〇〇五
御子様方には飲み易い小兒靈効散があります

今秋の防空演習は 平地方が中心

期日正式に決定

軍部鐵道遞信が主体で 從來と異り頗る大規模

太平洋を真近に附近に全國有数の炭山王國を控へる平町を中心とし、鐵道各驛に於て最も完全な鐵道統管を行ふものであり巨額な費用を要するため目下着々準備を進めてゐるが九月十一、二の兩日舉行と正式に確定、防空演習は現化まで各府縣に於て行はれた演習と異なる大規模な演習で、所謂ベージュ・シメント式のものでなく

敵襲機來の實戰

本當に敵機が襲來する、實戰そのまゝの型で誠みられ、第一に燈管二に防火、三に防毒の防空演習の建前から、空襲には燈火の管制が第一條件となつて居り軍部鐵道遞信が主体となつて完全な統管を行ふものである

三大炭礦 庭球大會

常磐三大炭礦對抗の第廿三回庭球大會は来る廿八日午前九時から好間村古河炭礦好間コートに於て各炭礦五組以内出場で開催、尚前回の覇者は入山炭礦チームである

賦課人員が増し 一戸平均額低下

けふ戸數割の町會
議案は委員が附託

平町は本廿六日午後二時から昭和十一年度特別税戸數割賦課額決定の町會を召集、委員會に附記して逐條審議する事となり散會したが、賦課額は八萬七千八百四十圓で當初豫算は賦課人員四千八百八十名、一戸平均十圓だったもので現在に至つて人員に於て九十八名の

(所得額に依る賦課額)
△一萬七千五百六十八圓
(資産狀況に依る賦課額)
となつてゐる

俄然高騰

田植の手間賃
最盛期の農家弱る

石城地方の田植は最盛期に入り農家では所謂猫の手も借りた程度の繁忙を告げて居るが今年には農家手傳ひの臨時労働者が皆無の状態から各方面とも農事方面の労働賃を擡上げて居り郡農會の調査では男一日一圓七、八十錢、女一日一圓と云ふ昨年の倍に當る賃金を支拂つて居り農家では少からず弱つて居る

蠶豆の共同出荷

郡農會が斡旋で東京へ

石城郡農會では蠶豆栽培が非常に利益あるため昨年来郡南植田方に之が栽培を奨励してゐたが昨廿五日植田町農會幹旋で東京市場へ第一回共同出荷を行つた結果當日の成績は頗る良好で籠一個七貫匁入り一圓五十錢乃至二圓四十錢であり二車の出荷を見た、尙第二回共同出荷は七月三日行ふ豫定であるが本年は冷害の関係が幾分不作であると

資金難の郡下信組

引受株數低減か

縣の割當に相當違算

既報郡下信用組合は今二十六日午前十時からマルトモホールに協議會を開き東北振興並に興業兩社の株引受けに就いて協議した、縣では平小名濱江名等の郡代表的組合には三百株乃至二百株を割當て小組合でも十株以上を割當て、居るが目下各組合共資金難で割當數を其儘引受け得ない状態にあり殊に小組合等では是が爲め借入金が増加する有様なので本日の協議會では引受數が確定せず近く各組合は役員會を開いて引受數を決定するが郡部會では郡下組合の引受總數は千二百株位と見て居る

東北兩社の株募應

既報郡下信用組合は今二十六日午前十時からマルトモホールに協議會を開き東北振興並に興業兩社の株引受けに就いて協議した、縣では平小名濱江名等の郡代表的組合には三百株乃至二百株を割當て、居るが目下各組合共資金難で割當數を其儘引受け得ない状態にあり殊に小組合等では是が爲め借入金が増加する有様なので本日の協議會では引受數が確定せず近く各組合は役員會を開いて引受數を決定するが郡部會では郡下組合の引受總數は千二百株位と見て居る

女子青年團の 資金造成映畫

平女子青年團は七月八日から十三日迄平館と特約資金造成映畫會を催す事になつたが期間中の上映映畫は白衣の佳人、關口彌太郎、ザランの紳士、日食實寫等で入場料三十錢各團員が前買する由

日の丸の歌で 託兒所とお別れ

九品寺託兒所閉所式

附近農家感謝の裡に閉所されてゐた平町九品寺農繁期託兒所は愈々田植も終つたので来る廿八日午後三時から閉所式を行ふことになり左記の如く保育兒童の遊戯や唱歌があると

伐材指導

平營林署が

平營林署の林業相談班では今度新事業として伐材指導班を設置民間の伐材の需めにも應ずることになつた。これは神社佛閣や名勝地を始め民間の邸内の老木巨木を伐り倒す際一般の袖夫などでは何ふしても周囲の建物その他に損傷を與へ勝ちであるのに鑑み理想的な「吊し伐り」に依つてこの不利を一掃しようとするもので

同班は營林署の専任技術者外人夫四名より組織し各地に出張もする筈で利用者にとつては非常に便利になる譯である

蕪市況 (廿五日)

△四倉市場：白 最高五圓
最低四圓二〇錢 馴四圓
七七錢 三七掛 八二〇
貫 黃 最高五圓二〇錢
最低四圓二〇錢 馴四圓
九三錢 三七掛 二五〇
貫
△植田市場：白 最高四圓
八五錢 最低四圓五〇錢
馴四圓七二錢 三七掛
八五〇貫 黃 最高五圓
三錢 最低四圓八〇錢
馴四圓九三錢 三七掛
一一〇〇貫

平商野演習

平商四年生八十餘名は小降る今二十六日佐藤配屬將

平・湯本間が拾銭

血眼で客の争奪戦

乗合バス俄然競争激化

平署折角の肝煎も徒勞

平一湯本間に乗合自動車を經營する五營業者は車輛合計二十臺を馳驅して血みどろな客の争奪戦を演じて居るので平署が合同經營を勸告中の折柄去る廿四日湯本町某自動車店は平湯本間協定料金を復四十錢を三十錢に値下したので他の營業者が承知せず殊に矢内、尼子丸本の三營業者は是れに對抗して今廿六日から平湯本間片道十錢、内郷五錢と云ふ桁外れの料金で乗客の吸引に血眼となつて居るので折角平署が肝煎りの合同經營も實現困難の状態に陥つた

幼女溺死

水浴び中に

赤井村大字鹽田農若松定猪氏六女は子(一)さん、は五日午後三時頃上小川地内夏井川に溺死体となつて漂着したのを発見、平署警察部補が検視した、はなさんは同日實家裏手の夏井川で水浴び中誤つて深所に押流されたものと判明

金庫犯人が

自宅に立廻り捕る

警察署も荒した強か者

(既報)去る廿二日拂曉湯本町字笠井土木請負業赤津兼助氏方に忍び入り奥八疊の間にあつた現金百餘圓在中の手提金庫の鎖を絶ち切つて窃取逃走した犯人に就いては平署が大膽なる手口から見て前科者と睨み、八方調査の結果、西白河郡矢吹町前科二犯小川勝躬(二)を有力な容疑者として捜査中

淺墓な雇人

子を持つ親は注意

悪罵されて憤慨毒殺を圖る

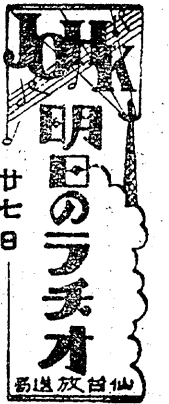
赤井村大字赤井高萩農松本治平雇人同村生佐川猛(一)假名は去る十二日午後五時頃夕食の際素味噌の中に猫イラズを混入主家の伴善作(二)を毒殺せんとして未遂に終り内済になつておたこと平署で探知、昨廿五日檢査されたが、この恐しい犯罪の動機は猛は以前主家から現金十圓を窃取發覺したこともあり、被害者の善作から常に「泥棒々々」と罵倒されるのを憤慨、遺恨に思つて毒殺を企てたもので被害者は直に吐瀉したため生命を取止め醫者にも見せず内済にしてゐたものである

高久生れの

文學娼妓が

千餘の歌を残し 馴染の客と情死

深川區州崎辨天町二ノ一〇井筒樓こと見坂竹十方抱娼妓高久村生れしけ子事田中ちよ(一)は馴染客の神田區東福田町一ノ三印刷業渡邊道雄(二)と二階四疊半で昇承水心中を遂げてゐるのを家人が発見州崎署で檢視した、原因は二人は昨年十月頃から馴染、文學趣味から



明日のラジオ 廿七日 今夜は南の風雨 明日は南の風雲 一時晴後驟雨 模様

今日晩の部 後六、〇〇 お話「小さくて大きなもの」白神久一 後六、二五 基礎英語講座 鹽谷繁 後七、三〇 生活改善講座 「贈答の改善」三輪田元道 後八、〇〇 義太夫「伊賀越道中双六」竹本小仙

明日の部 前六、三〇 基礎フランス 相思の仲になつてゐたが暗れて夫婦になれぬのを悲觀したものでちよさんはノート三冊に千餘首の和歌をもつてゐる程の文學娼妓で遺書は「貝殻日記」と題して名文で綴つてあつた

川前助役改選 川前村では明廿七日午後一時から戸數割村會を招集、同日は助役収入役の満期改選があるの目下野心家が暗躍して居り相當紛糾するものと見らる

農繁期の 空巢盜難 飯野村大字南白土農伊藤某方に廿五日午前九時から午後三時までの間に家人が田植に總出動の留守中忍び入り衣類數點並に時計類を窃取した空巢盜難があり平署犯人捜査中

平湯業紹介所報告 回人を求める方 △女中 卅五才迄 給料五圓 △女中 四十才迄 給料四圓 △旋網漁業 四十才迄 月給廿五圓前後 △外交販賣員 廿五才迄 給料歩合 △材木運搬夫 卅五才迄 日給一圓五十錢 △農夫 四十才前後 月給十八圓 出前持 廿才前後 給料四一五圓 回 職を求める方 △事務員 卅三才 乙工卒 △荷上人夫 卅二才 尋四修

手當り次第の

コソ泥少年

住居侵入、窃盜罪で起訴

既報去る二十三日午後二時頃平町二丁目尼子自動車店に忍び込み一働き企てた所を平署員に逮捕された北海道岩見國瓜生郡稚内村生れ當時住所不定無職高田文雄(一)は過般平檢事局に送檢され氏家檢事の取調べを取つて受けてゐたが湯本、磐崎方面に於て二百三十餘圓の窃盜を働いた事判明今二十六日住居侵入、窃盜罪として起訴近く平區で公判開始する事になつた

事故防止會場 既報 去る二十八日平驛に開く筈



（橋上談）
九尾尾至陽（書）
悟道軒圓玉（作）

一五七 現れた隊長

土井伊織は羽織を脱ぎすて刀の下げ緒を襷となし、袴の股立を取り上げ刀の柄を丁と叩き

伊「それ幸侍、斬つて參れ江戸の武士の骨は硬いぞ」

○「いふな此奴」
と官軍の兵士の三人は刀の鞘を拂ひ、三方よりじりりと詰よつた、それ喧嘩だ、果し合ひだと往來の人々は垣をつくりし如く周圍を取りまいた、その時伊織の供をしてこゝまで來た幫間の櫻川半平

半「土井の旦那、しかつかりやつておくんせえ、櫻川半平がついて居りますぞ……」
といひながら手拭で鉢巻をして裾をからげたがガタ／＼ふるえてゐる、伊織は三方より斬り込む太刀を左に受け右にながしすきを見ておどろ込み伊織の一刀がキラリひらめくと三人の兵士の肩章がヒラ／＼と飛び散つた、これは官軍といふことを知らしめるために服の肩には錦帛がついてゐる、それを切つた、半平は足もとに飛んで來た錦帛を取上げて

半「これは有難い、これでは煙草入の袋をこしらへる」と押し頂いたがかくいふ場合でも幫間らしい気分が出る、伊織のするどき太刀



刀を引いてその人を見ると小倉の服を着て腰に剣をさげ、服の肩に錦の帛をつけたこれも官軍のまづ將校らしい、年齢二十七八、眼光のするどい一見して勇猛らしい人物なることが判る伊「お止めなされたはその許か」

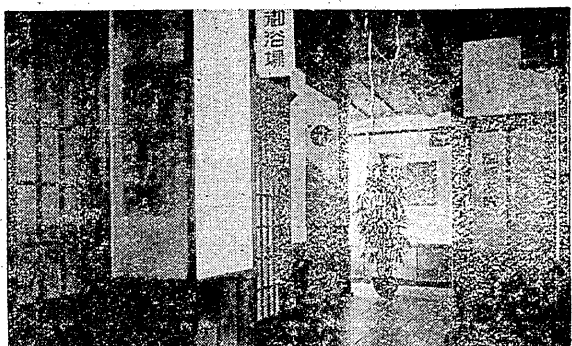
○「如何にも拙者である、何が爲めにこれにて死生をあらさうか、定めしこれには理由あることゝ存する、それを承り兵士共に非分あらば貴公の手は待たぬ、拙者が斬つてする」

中「なかのたいことは何か」
半「吉原に居りますたいこともちでございませ、土井様のお供をしてこゝまで參りますとこの三人のいもが」
上「いもとは何か」
半「これはいひすぎましたよ、三人の官軍様が酒を飲むから土井の旦那と一緒に駆けつけたいやうな気がしてございませ、一旦いひ出した上は刀にかけても酒を飲ませるさア一緒に駆けつけたいやうな気がしてございませ、こんなことから騒動が湧き上りまして」

風は三人は斬り立てられあつたとさがる、それを眼で見る人々はワーツと聲をあげた、その内三人の兵士は刀を打ちおとされた、これは一大事と飛びさがらうとするど踏み込んだ伊織それ斬るぞと振りあげた一刀、この時しばらく待ちなさい、待たれよと聲をかけたものがある、伊織は一

伊「してその許の姓名は」
○「總督府付の中村半次郎にござる」
伊「自分は上野り内に居る土井伊織と申す者にございませ」
中「お、左様か、これさ共は何んで刀を抜き居つたのやうな殺伐なことをいひなす」
と三人の兵士を振り付け

中「さうか、これさ共がよろしくないぞ、土井殿に詫びろ、不禮を謝せ」
といはれて三人はおづ／＼それへすゝみより
○「大いに御不禮いたしました、酷訂いたし居つた、めに御不禮をいたしましてござる」
といひつゝ、頭を下げた。



小瀧へ!!
◆宿 泊料 1.50 2.00 2.50
(御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
◆日 浴席料 .20
◆自 炊料 .50-.80 (入場料・室料
夜具料一切)
◆料理一定食 .80 1.00 1.50
(その他一品料理洋食)
◆湯 効 神經痛、リウマチス、胃腸病、痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病
(内務省東京衛生試験所検定済)
◆諸 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間、讀書室、近代式浴場と洗面所、水洗式便所、小動物園、タクシー部、御子様運動器具
◆名 物 川魚料理(うなぎ、鯉)蜂蜜羊かん
●女中數名入用●
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
御旅館 瀧の湯
御自炊
電話 (小名濱) 103番

宗正らひた

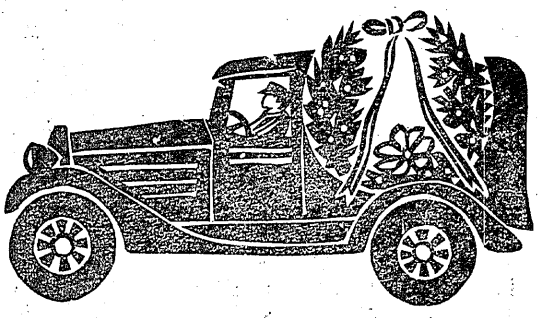
美味!
芳醇!

不二タクシー
電話 32番



橋本屋造花店

—速 迅 價 廉—



番三六-電 町川新町平

貴方の御家庭に
本會を御利用下さい
直に家政婦派出します
お手不足は御座いませんか

親切 料金極めて低廉で
町寧 妊産婦の御家庭 お留守居番
御病人の付添 炊事や雑用 年寄やお子さんの付添
派出多忙に付會員至急募集
平町紺屋町二(電話二二番)

上原家政婦會
將 産婆 上原通子